

RASA微量元素配合1号

成分表

成分名	マンガン (WMn)	ほう素 (WB)	銅 (Cu)	亜鉛 (Zn)	モリブデン (Mo)
含有量(%)	8.0	9.5	0.66	3.40	0.67

特徴

本製品はキレートされた微量元素3種と、ほう素・モリブデンを添加した配合微量元素です。硫酸根が含まれず、配合肥料・硝酸石灰どちらとも混ぜることが出来るので使い勝手が良い微量元素材です。

微量元素強化剤として、養液栽培や施設栽培の追肥として使用できます。

使用方法

○養液栽培用微量元素肥料として、濃厚液タンクに規定量を溶解してください。

本品と同量から1.5倍量のキレート鉄塩と併用ください。

○施設栽培向けの追肥として、作物の生育に合わせて10倍量の水に溶解したのち、適量を流し込んでください。

使用上の注意

○石灰硫黄合剤との混合は絶対にしないで下さい。
有毒ガスの発生の恐れがございます。

○葉面散布での使用は、事前に小規模にて試験散布などで問題のないことを確認の上、使用してください。



製造元

ラサ晃栄株式会社

東京営業課：03-3256-8211

大阪営業課：06-6341-7201

販売店

● 使用量（目安量）

① 養液栽培用途の場合

1. 微量要素を含まない配合肥料を使用時	
培養液EC	添加量（100L当り）
1.0未満	600 g
1.0-1.5	500 g
1.5以上	300 g
2. 微量要素を含む配合肥料を使用時	
培養液EC	添加量（100L当り）
1.0未満	400 g
1.0-1.5	300 g
1.5以上	200 g

※本品使用の際は、本品使用量と同量から2倍量のキレート鉄塩を併用ください。
本品には鉄が含まれておりません。

② 施設栽培の追肥用途の場合

○ 10a当り100-300g程度を本品の10倍量の水に溶解し、流し込んで下さい。

○ 他の液肥と混用する場合は、混用する商品に応じて希釈水を増やしてご使用ください。

その際、濃厚液同士が混ざらないように希釈をして下さい。

③ 露地栽培向け

○ 10a当り100-200gとなるよう、100-200倍液を土壌散布してください。

濃度障害が起きやすいので、作物にかからないように注意してください。

○ 葉面散布の場合は10,000倍以上に希釈して、問題がないことを確認した後、ご使用ください。

● ご使用に際して

上記使用方法・使用量については現在当社が保有している所見に基づきご提案したものです。

ご使用時の気象条件や作物の生育状況により、生理障害が発生する場合がございますので、ご使用に際しては万全を期して問題がないことを確認してからご使用する事をお勧めいたします。



SCIBAI
病害虫診断
アプリ
30,000ダウンロード突破!
QRコード

当社では、病害虫診断アプリ

「SCIBAI」の普及のお手伝いを致しております。

詳しくは右QRコードよりアプリをダウンロード後、使用説明をご覧ください。作物の写真を撮り、アップロードするだけで病害虫の診断ができます。

アプリ使用料は基本無料です。